



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 ムーンバット株式会社

上場取引所 東

コード番号 8115 URL <https://www.moonbat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役・社長執行役員 (氏名) 鎌田 尚

問合せ先責任者 (役職名) 取締役・常務執行役員 管理本部長 (氏名) 山本 聡

TEL 075-361-0381

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,244	13.8	434	116.0	438	82.8	392	90.5
2023年3月期第1四半期	2,852	9.0	201	16.3	240	10.3	205	23.6

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 395百万円 (97.5%) 2023年3月期第1四半期 200百万円 (23.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	85.48	
2023年3月期第1四半期	43.23	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	10,276	4,897	47.7	1,071.53
2023年3月期	10,330	4,555	44.1	987.73

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 4,897百万円 2023年3月期 4,555百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		6.00	6.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		0.00		20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,300	7.5	300	163.1	350	98.4	300	113.4	65.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	4,774,719 株	2023年3月期	4,774,719 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	204,267 株	2023年3月期	162,407 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	4,586,227 株	2023年3月期1Q	4,760,605 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、資源価格の上昇、為替相場の円安の進行及び物価の上昇等様々な不確実性はあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響が、5類感染症への移行後、更に緩和される中で、経済活動・消費動向の正常化が進み、回復基調にあります。

服飾雑貨業界におきましても、継続的な原材料価格の上昇に加え円安の進行による仕入価格の上昇はあったものの、新型コロナウイルス感染症の影響の収束により人流が回復し、個人消費が堅調に推移したことから、百貨店・量販等各販路の販売は好調に推移し、市況は回復傾向にあります。

こうした状況の下、当社グループにおいては、人流の回復に伴い各商業施設の集客が増加し、比較的天候にも恵まれたことから、季節商材を中心に各販路における販売が好調に推移し、売上高は前年を上回りました。また、各販路に対する最適な商品配置による効率的な仕入販売に加え、商品価格の一部見直し、プロパー販売の促進等により売上総利益及び売上総利益率も前年を大幅に上回りました。

当期が最終年度となる第1次中期経営計画に基づく経営方針より、引き続き成長領域である専門店・量販店等の販路拡大、Eコマース事業及び直営店事業である「+moonbat」（プラスムーンバット）等の小売事業の強化を推進し、継続的な新規商品の仕入の抑制による在庫圧縮、構造改革による販売管理費等の削減に努めた結果、商品、原材料を含めた在庫は前年同四半期比5億74百万円減少し、損益面も売上増加に伴う販売関連経費の増加を吸収し計画を大幅に上回りました。

その結果、連結売上高は32億44百万円（前年同四半期比13.8%増）、連結営業利益は4億34百万円（前年同四半期比116.0%増）、連結経常利益は4億38百万円（前年同四半期比82.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億92百万円（前年同四半期比90.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①衣服装飾品

衣服装飾品（毛皮・宝飾部門）につきましては、富裕層のレジャー消費等の活発化により当社商品の引き合いが減少したことから、毛皮リフォーム・リメイク等のサステナブルな提案に注力したものの、売上高は前年同四半期を下回りました。また、円安等により売上原価も上昇したことから、セグメント利益も前年同四半期を下回りました。

以上の結果、衣服装飾品の売上高は99百万円（前年同四半期比5.3%減）、セグメント損失は24百万円（前年同四半期は18百万円のセグメント損失）となりました。

②身回り品

身回り品（洋傘・洋品・帽子部門）につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響の収束による人流の回復に伴い各商業施設の集客が増加し、また、比較的天候にも恵まれたことから、季節商材を中心に各販路における販売が好調に推移し、売上高は前年同四半期を上回りました。継続的な原材料価格の上昇及び円安の進行による仕入価格の上昇も吸収し、セグメント利益も前年同四半期を大幅に上回りました。

洋傘部門につきましては、商業施設の集客の増加に伴い、雨傘を含めたレイングッズの展開、販売が好調に推移し、気温が早期に高めになったこともあり、パラソルの店頭販売も好調となり、売上高は前年同四半期を大きく上回りました。

洋品部門につきましては、コロナ禍による売場等の縮小の影響は依然残るものの、消費者ニーズ、マーケット環境を考慮したサステナブルな提案等に注力した結果、売上高は前年同四半期を上回りました。

帽子部門につきましては、商業施設の集客の増加、気温が高めに推移したこともあり、各販路において販売が好調に推移し、一部ブランド品の人気も維持していることから、売上高も前年同四半期を上回りました。

以上の結果、身回り品の売上高は31億45百万円（前年同四半期比14.5%増）、セグメント利益は5億6百万円（前年同四半期比88.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ54百万円減少して102億76百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が4億75百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が3億85百万円減少したこと、及び返品資産が1億65百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ3億96百万円減少して53億79百万円となりました。この主な要因は、返金負債が2億76百万円減少したこと、及び支払手形及び買掛金が1億18百万円減少したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ3億41百万円増加して48億97百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を3億92百万円計上したこと、及び剰余金の配当を27百万円実施したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想は、当第1四半期の業績を踏まえ2023年5月15日に公表しました通期連結業績予想値を変更しています。詳細については、本日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	891,399	1,366,787
受取手形及び売掛金	2,156,732	1,771,690
商品及び製品	2,714,401	2,654,389
仕掛品	5,601	3,502
原材料及び貯蔵品	72,788	62,531
返品資産	657,953	492,022
その他	158,637	281,252
貸倒引当金	△14,000	△8,000
流動資産合計	6,643,514	6,624,176
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	841,906	836,336
土地	1,677,738	1,677,738
その他(純額)	88,608	83,164
有形固定資産合計	2,608,253	2,597,239
無形固定資産	295,314	293,016
投資その他の資産		
その他	812,035	790,176
貸倒引当金	△28,201	△28,201
投資その他の資産合計	783,834	761,975
固定資産合計	3,687,402	3,652,231
資産合計	10,330,917	10,276,407
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	580,520	462,218
電子記録債務	141,573	326,422
短期借入金	2,700,000	2,700,000
1年内返済予定の長期借入金	78,286	23,268
未払法人税等	54,730	53,782
賞与引当金	62,014	37,848
返金負債	1,035,099	758,774
その他	492,135	410,250
流動負債合計	5,144,360	4,772,565
固定負債		
長期借入金	169,673	163,856
退職給付に係る負債	312,169	316,172
その他	148,992	126,417
固定負債合計	630,834	606,446
負債合計	5,775,195	5,379,011

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	2,856,206	2,856,206
利益剰余金	665,490	1,029,827
自己株式	△77,271	△103,877
株主資本合計	4,444,425	4,782,155
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,526	56,752
繰延ヘッジ損益	8,829	—
為替換算調整勘定	37,573	48,908
退職給付に係る調整累計額	10,366	9,578
その他の包括利益累計額合計	111,295	115,239
純資産合計	4,555,721	4,897,395
負債純資産合計	10,330,917	10,276,407

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,852,101	3,244,710
売上原価	1,786,068	1,840,506
売上総利益	1,066,033	1,404,203
販売費及び一般管理費	864,986	969,991
営業利益	201,046	434,212
営業外収益		
受取利息	104	615
受取配当金	2,139	1,649
為替差益	29,535	1,266
不動産賃貸料	11,923	11,789
助成金収入	4,876	—
その他	3,331	1,128
営業外収益合計	51,910	16,449
営業外費用		
支払利息	5,451	4,238
不動産賃貸原価	6,986	7,097
その他	372	389
営業外費用合計	12,810	11,725
経常利益	240,146	438,936
特別利益		
投資有価証券売却益	10,352	—
特別利益合計	10,352	—
税金等調整前四半期純利益	250,499	438,936
法人税、住民税及び事業税	30,899	41,182
法人税等調整額	13,779	5,744
法人税等合計	44,678	46,926
四半期純利益	205,820	392,009
(内訳)		
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	205,820	392,009
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,967	2,225
繰延ヘッジ損益	△3,287	△8,829
為替換算調整勘定	12,605	11,334
退職給付に係る調整額	△680	△787
その他の包括利益合計	△5,330	3,944
四半期包括利益	200,490	395,954
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	200,490	395,954
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	104,663	2,747,437	2,852,101	—	2,852,101
計	104,663	2,747,437	2,852,101	—	2,852,101
セグメント利益又は損失(△)	△18,584	268,119	249,534	△48,488	201,046

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△48,488千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	99,091	3,145,619	3,244,710	—	3,244,710
計	99,091	3,145,619	3,244,710	—	3,244,710
セグメント利益又は損失(△)	△24,238	506,485	482,247	△48,034	434,212

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△48,034千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。